

■一般目標 (GIO)

歯科技工士国家試験に対応するための知識を修得するために、有床義歯技工学出題基準の問題に対する理解を深めることによって学力の向上を図る。

■到達目標 (SBOs)

- ・部分床義歯技工学の知識を整理し総合的に理解できる。
- ・全部床義歯技工学の知識を整理し総合的に理解できる。

■教科書：最新歯科技工士教本 有床義歯技工学（医歯薬出版）

■参考資料：プリント配付

■授業時間：木曜日 18:00～18:45

■オフィスアワー：大谷 賢二（部分床義歯技工学） 木曜日・17:00～17:45

西尾 健介（全部床義歯技工学） 木曜日・17:00～17:45

■成績評価：成績評価は定期試験（80%）に中間試験（20%）を加味する。

■注意事項：歯科技工士国家試験の演習を行うので、授業開始時間を厳守すること。

■授業方法：歯科技工士国家試験の演習と解説を行う。

■準備学習：事前に教科書で講義項目を確認しておくこと。

■準備学習時間：予習と復習それぞれに講義時間と同等の時間を充てること。

■実務経験：大谷賢二：現在、日本大学歯学部歯科補綴学第Ⅱ講座に在籍しており、歯科医師としての臨床経験をもとに部分床義歯の役割や基本知識を説明することで、理解の向上に繋がると考える。

西尾 健介：現在、日本大学歯学部歯科補綴学第Ⅰ講座に在籍しており、歯科治療と歯科に関わる様々な研究を行っている。それらの経験を基に歯科医師の立場から口腔内で機能させる全部床義歯を製作させるためには、本教科で学ぶ内容の理論がいかに関実に活かされるかについて学ぶ場を提供したいと考えている。

■関連教科：有床義歯技工学（1, 2年）、有床義歯技工学実習（1, 2年）

■予定表：

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回4月8日 大谷 賢二	部分床義歯技工学国家試験演習	・令和2年度歯科技工士国家試験問題に解答し、内容の理解度を自分自身で確認できる。
第2回4月15日 西尾 健介	全部床義歯技工学国家試験演習	・令和2年度歯科技工士国家試験問題に解答し、内容の理解度を自分自身で確認できる。
第3回4月22日 大谷 賢二	部分床義歯の特性 1) 部分床義歯の構成要素 2) 残存歯、欠損の分布状態による分類 3) 咬合圧の支持様式による分類 4) 咬合圧支持域による分類 5) 義歯の目的別による分類 (教) pp. 104-108	・部分床義歯の構成要素が列挙できる。 ・ケネディーの分類が説明できる。 ・アイヒナーの分類が説明できる。 ・暫間義歯の用途が説明できる。 ・歯科技工士国家試験出題範囲から出題される演習問題に解答し、理解を深めることができる。
第4回5月6日 大谷 賢二	部分床義歯の製作順序 (教) pp. 111-114 部分床義歯の構成要素 1) 支台装置	・歯科診療所と歯科技工所における作業の関連が説明できる。 ・直接支台装置と間接支台装置の違いが説明できる。 ・各種クラスプの特徴が説明できる。 ・歯科技工士国家試験出題範囲から出題される演習問題に解答し、理解を深めることができる。
第5回5月13日 西尾 健介	有床義歯技工に関連のある基礎知識	・有床義歯技工に関する基礎知識を理解できる。 ・上下顎の解剖学的ランドマークを列挙できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
	1) 有床義歯の種類 2) 有床義歯の使用目的による分類 3) 形態的基礎知識 4) 審美的基礎知識 4. 全部床義歯の特性 1) 構成要素と種類 2) 口腔内での維持, 安定, 支持 (教) pp. 7-23	<ul style="list-style-type: none"> ・SPA要素を説明できる。 ・全部床義歯の構成要素を説明できる。 ・歯科技工士国家試験出題範囲から出題される演習問題に解答し, 理解を深めることができる。
第6回 5月20日 大谷 賢二	部分床義歯の構成要素 1) 支台装置 (教) pp. 114-157	<ul style="list-style-type: none"> ・各種クラスプの特徴が説明できる。 ・環状鉤クラスプの種類と特徴が列挙できる。 ・歯科技工士国家試験出題範囲から出題される演習問題に解答し, 理解を深めることができる。
第7回 5月27日 西尾 健介	全部床義歯の製作順序 全部床義歯の印象採得に伴う 技工操作 (教) pp. 24-40	<ul style="list-style-type: none"> ・概形印象の印象材別の特徴, 解剖学的特徴について理解できる。 ・模型作製のポイントについて理解できる。 ・印象域をふまえた個人トレーについて理解できる。 ・作業模型に設定する後堤法および緩衝腔の目的, 設定方法を理解できる。 ・歯科技工士国家試験出題範囲から出題される演習問題に解答し, 理解を深めることができる。
第8回 6月3日 西尾 健介	全部床義歯の咬合採得に伴う 技工操作 (教) pp. 41-55	<ul style="list-style-type: none"> ・咬合床に関する手技について理解できる。 ・ゴシックアーチ描記装置について理解できる。 ・咬合器顎路調節について理解できる。 ・全部床義歯の咬合採得に伴う技工操作に伴う技工操作の演習問題に解答できる。
第9回 6月10日 大谷 賢二	部分床義歯の構成要素 1) 支台装置 (教) pp. 114-157	<ul style="list-style-type: none"> ・バー型クラスプの種類と特徴が列挙できる。 ・レストの種類と目的が説明できる。 ・アタッチメントの種類と構造が説明できる。 ・テレスコープ義歯の種類と構造が説明できる。 ・歯科技工士国家試験出題範囲から出題される演習問題に解答し, 理解を深めることができる。
第10回 6月17日 西尾 健介	全部床義歯の人工歯排列と歯 肉形成 1) 人工歯 2) 人工歯排列 (教) pp. 56-75	<ul style="list-style-type: none"> ・人工歯の種類と特徴が説明できる。 ・人工歯の選択方法が説明できる。 ・人工歯排列に関わる機能的・審美的な基礎知識を身につけることができる。 ・有床義歯に付与する咬合様式が説明できる。 ・クリステンセン現象と調節彎曲が説明できる。 ・歯科技工士国家試験出題範囲から出題される演習問題に解答し, 理解を深めることができる。
第11回 6月24日 大谷 賢二	部分床義歯の構成要素 2) 連結子 3) 義歯床 4) 人工歯 (教) pp. 114-157	<ul style="list-style-type: none"> ・大連結子, 小連結子の目的が説明できる。 ・大連結子の種類と特徴が列挙できる。 ・歯科技工士国家試験出題範囲から出題される演習問題に解答し, 理解を深めることができる。 ・義歯床, 人工歯の役割が説明できる。
第12回 7月1日 西尾 健介	全部床義歯の人工歯排列と歯 肉形成 3) 歯肉形成 4) ろう義歯の試適	<ul style="list-style-type: none"> ・歯肉形成の目的が列挙できる。 ・蝟義歯試適時の診査項目について説明できる。 ・歯科技工士国家試験出題範囲から出題される演習問題に解答し, 理解を深めることができる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
	(教)pp. 75-80	
第13回 7月8日 大谷 賢二	部分床義歯技工学まとめ演習 (教)pp. 104-157	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科技工士国家試験出題範囲から出題される演習問題に解答し、理解を深めることができる。
第14回 7月15日 西尾 健介	全部床義歯の咬合器への再装着、削合および研磨 (教)pp. 81-102	<ul style="list-style-type: none"> ・咬合器再装着の方法が説明できる。 ・人工歯の削合の目的と方法が列挙できる。 ・選択削合、自動削合および人工歯咬合面の形態修正が説明できる。 ・歯科技工士国家試験出題範囲から出題される演習問題に解答し、理解を深めることができる。
第15回 7月29日 西尾 健介	義歯装着後の変化と対応 1) 修理 2) リライン 3) リベース 10. オーバーデンチャー 11. 金属床義歯 12. その他の有床義歯 (教)pp. 232-273	<ul style="list-style-type: none"> ・リラインおよびリベースの違いや手技を説明できる。 ・オーバーデンチャーの意義と問題点を列挙できる。 ・金属床義歯の利点と欠点を説明できる。 ・金属床義歯の製作方法を説明できる。 ・義歯装着後の変化と対応、オーバーデンチャー ・歯科技工士国家試験出題範囲から出題される演習問題に解答し、理解を深めることができる。